

第6学年竹組 算数「いろいろな体積の単位」略案

指導者 工藤伸子

1. 日 時 12月13日(火)竹組 (11:20~12:05)

2. ねらい ○ 身の回りのものを概形でとらえ、既習の体積の公式を適用して、およその体積が求めることができる。
また、学習内容への理解を深め、算数への興味を広げることができる。(3/3)

3. 本時の実際

時 間	学習活動と児童の動き	教師の支援及び評価	センターの先生の支援	備 考
11:20	<p>1. 課題を把握する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 牛乳パックに入る水のおよその体積の求め方を考えよう。 </div> <p>2. 課題を解決する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 具体的物を直方体や立方体の概形でとらえて、後は公式にあてはめれば、およその体積が求められることが分かったよ。 	<ul style="list-style-type: none"> 牛乳パックを準備をしておく。 これまでの学習が想起できるような、側面の学習環境を整えておく。 	<ul style="list-style-type: none"> (教室の後ろ側から児童を観察する。) 	
11:30	<p>3. この後の活動の流れを確認と練習問題を解く。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> <ul style="list-style-type: none"> チャレンジコース パワーアップコース のいずれかを選択して解く。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> (6竹教室で) チャレンジコースを担当 身の回りの不定形のものを直方体や立方体に見立てて体積を求めてみる。 活動の最後に感想を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> (K Rで支援する) パワーアップコース 石のような不定形の体積の求め方を考えよう。 実際に1リットルますを使って体積をはかってみる 解き方を聞いて、数学的な考え方を伸ばす。 活動の最後に感想を書く。 	
11:55	<p>4. 総合教育センターの先生のお話を聞く。</p> <ul style="list-style-type: none"> 体積にもおもしろい話があるんだね。 	<ul style="list-style-type: none"> センターの先生と児童のつなぎ役をする。 児童の様子を観察する。 	<ul style="list-style-type: none"> 体積にかかる算数への興味がわくようなお話をしてください。 	
12:05	5. 学習を振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> 振り返りを机間指導し、発表者を選ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> (教室の後ろ側からお話する) 	

